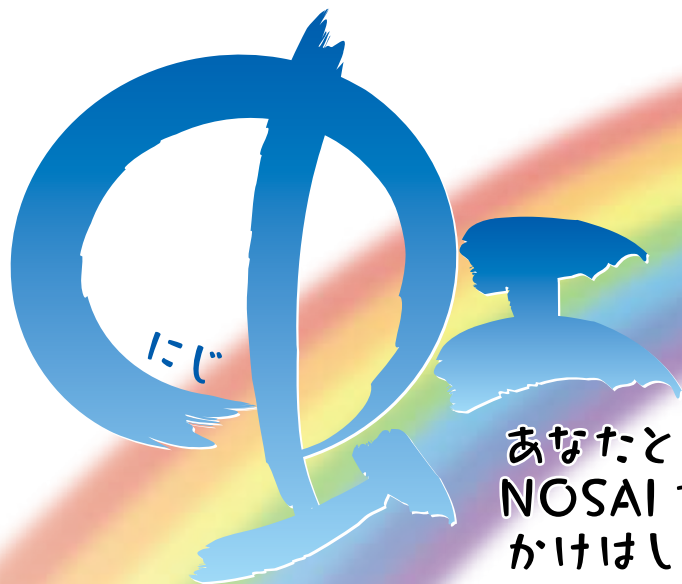




あなたと
NOSAIをつなぐ
かけはし



P2-5 特集

応援します！能登の農業

P6-7 収入保険

予期せぬリスクから
農業経営を守ります

P12-13 地域の話

わがまちこの人



能登町鶴町で乳用牛33頭を飼養する西出牧場代表の西出穰さんは、飼養管理や自給飼料生産に尽力し、高品質な生乳を生産し続けている。地震

酪農続ける決意 支援の重要性を訴え

能登町 西出牧場
代表 西出 穰さん (37歳)



で甚大な被害を受けながらも
早期の再建を目指している。
牛舎全半壊 再建に向けて
西出牧場では、搾乳牛舎が

「準半壊」、育成牛舎は「全壊」と判定され、牛舎の修繕や建て替えに向けた準備を進めている。「資材の高騰で建築費が上がっている。増産に向けて規模拡大も検討したが、負担が大きい」と、補助率なども含めた経営再建支援の重要性を訴える。

高品質の維持を誇りに

北陸酪農業協同組合連合会の乳質改善表彰を令和5年度まで6年連続で受賞している。現在、牛1頭当たりの年間産乳量は7900キロ。「2年ほど前からゲノム解析で牛群改良を進めている。今後は1万キロを目指したい」と西出さん。

石川県酪農業協同組合によると、令和6年12月時点で能登地区の酪農家は14戸（うち休業1戸）となり、震災前と比べ2戸減少した。西出さんは現在、能登町復興推進委員を務めている。酪農や生乳生産量の減少が、集乳業者や飼料業者、酪農ヘルパーなど関連産業に影響を与えることを危惧している。

西出さんは「能登の酪農を復興させるため、行政などが新規就農者の受け入れ支援を強化してほしい」と話している。

農地を再生し規模拡大したい



珠洲市

かねだ つかさ
金田 司さん (35歳)

避難者が戻る日のために

珠洲市馬縹町でブロッコリーやカボチャなどを栽培する金田司さんは、祖父母から農地を引き継ぎ、就農して6年目。経営面積は70アールから3アールまで拡大している。

昨年は、地震による農地の被害を春までに復旧させ、1・5アールを作付けた。豪雨では農作業小屋が被災。効率の悪い作業を強いられる。

「能登に人が戻ったときのために、地域を盛りあげたい」と金田さん。「これからも農地を再生させ、規模拡大していきたい」と意気込む。

特集

応援します!

能登の農業

令和6年能登半島地震の発生から1年3か月が経過しました。奥能登豪雨との二重被災となった奥能登地域では、未だ土砂崩れや倒木などが至るところで見られます。未曾有の大災害からの復旧と新たな取り組みで復興を目指す能登の農家は、それぞれの歩みで営農に向き合っています。



営農再建を後押し

奥能登営農復旧・復興センター (JAのと本店内)

☎ 0120-338-250 (フリーダイヤル)

☎ 0768-52-3805

農地や水路

農業機械

金融・融資

人手確保

施設等

個人の力では限界

地震と豪雨で農地や農業用ハウスなど甚大な被害を受けた輪島市の農家は、「支払いを受けた園芸施設共済金や収入保険のつなぎ資金には感謝している」としながらも、「水稻や野菜の作付け再開には、農地や農道、用水路の整備と、地域全体のインフラの復旧が不可欠で、個人の力ではどうしようもない」と苦悩している。

支援策の活用を

こうした中、昨年11月に、県国、市町、JAなどが「奥能登営農復旧・復興センター」を設置し、説明会や個別相談を実施している。農地の復旧や被災農機具などの再取得、融資などの支援策の活用を呼びかけ、被災農家の営農支援に取り組んでいる。



千里浜の潮風を味方に ワイン用ブドウ栽培

ITAYA Farm
代表 藤島 健一さん (45歳)

ワイン用ブドウを栽培し、委託醸造したワインを販売している、ITAYA Farm代表の藤島健一さん。羽咋市粟生町の耕作放棄地を開墾して苗木を植栽し、令和2年に営農をスタートした。園地は、千里浜海岸に近い砂丘地で、「海のワイン」と呼ばれる白ワインの品種「アルバリーニョ」を中心に、2、3畝に3千本を栽培している。

イベントで交流

一昨年、初めてまとまった

量を収穫し、翌年に2300本のワインが仕上がった。羽咋市産のみのブドウで造ったワインは、ほのかな塩味が特徴だ。主にインターネットや地元の道の駅で販売している。また、苗木のオーナー制度で会員を募り、出来上がったワインを返礼するほか、植樹や収穫イベントへの参加を通して交流を深めている。

障がい者が活躍できる場に

藤島さんは作業療法士で、リハビリテーションの一環として農作業に関わってきた。「農業と障がい者就労支援の連携は両者の課題解決につながる」と話し、今も就労支援事業経営アドバイザーとしても活動している。

事業を集約して昨年8月に株式会社CREERを設立。「周囲のサポートのおかげで計画通りに進んでいる」と話し、令和8年の自社醸造を目標に、ブドウ畑と海が見える立地に、醸造所兼ショップを建設予定だ。

今春はさらに40アに千本を植栽する予定で、「障がいのある方々が活躍するワイナリーを実現したい」と意気込んでいる。

新商品を開発したい



新たに加工部門を設立 味と技術を受け継ぐ

(農) 増穂ファーム
代表 三本松 繁さん (76歳)

水稲25㍏を中心に野菜などの栽培に取り組む志賀町給分の農事組合法人増穂ファームが、「のし餅」と「かき餅」の製造販売を始めた。新たに加工部門「スマイル工房増穂」を設立し、農閑期の副収入として餅づくりに取り組む。地元で35年間、餅を製造販売してきた同町の大西生産組合が地震により廃業したことから、その味と技術を受け継ぐ。

地元産の材料で

餅の加工作業は12月から。黒豆や昆布、ごまなど7種類ののし餅を作る。その後、かき餅づくりに移行し3カ月の乾燥を経て出荷する。いずれも地元の道の駅やスーパーで販売している。

主原料のもち米は、自家産のカグラモチを使用。混ぜ込む材料のヨモギや赤シソは地域の農家から調達する。加工作業には地域の女性を積極的に雇用し、地域の活性化を図る。

代表の三本松繁さんは「伝統の味を守りつつ、増穂ファームとしても安心で美味しい新商品の開発を進めたい」と意気込んでいる。

羽咋の自然に魅了されました



自然農法の野菜栽培 希少品種にも挑戦

メヘヘ農園
代表 澤村 悠行さん (46歳)

「多種多様な野菜を味わってほしい」と話すのは、メヘヘ農園代表の澤村悠行さん。羽咋市菱分町で自然栽培米2畝のほか、60アで約50品目の野菜を栽培し、道の駅、産地直送通販などで販売する。

木村秋則氏の「奇跡のリンゴ」に感銘を受け、6年前に千葉県から移住。「のと里山農業塾」で栽培技術を学び、3年前に本格的に就農した。

取り組んでいるのは、無農薬、無化学肥料栽培。農地周辺で刈り取った雑草や炭、もみ殻などを原料とした植物性堆肥のみを使用している。防虫対策にはネット等を施す。

珍しい野菜が好評

日本各地の郷土野菜の栽培にも挑戦。半世紀以上に誕生した「ちぐさピーマン」や一度途絶えた宮崎の伝統野菜の「佐土原ナス」などを試験的に栽培している。野菜詰め合わせセットとして販売したところ、「珍しい野菜に出合える」と好評だ。

澤村さんは、「今後は、風土に合った特徴ある品種を開拓し、希少な野菜の種を後世に繋いでいきたい」と話す。

宝達志水の柿生産を応援してます



ドライ紋平柿を開発

地域おこし協力隊
北脇 真衣さん (31歳)

宝達志水町特産の紋平柿を使ったドライフルーツを、地域おこし協力隊と宝達高校家庭部が共同開発し、商品化した。同町東間生産組合(井田昭雄組合長・73歳)が、地元JJAの直売所や道の駅を中心に販売している。

添加物を使用せず、素材本来の甘さと柔らかさが特徴で、ポップなデザインパッケージで若年層への販売拡大を狙う。規格外品を加工することでロスの削減にも寄与。今年はあるさと納税の返礼品にも採用されている。



予期せぬリスクから農業経営を守ります

収入保険は、青色申告を行っている農業者が加入できる保険です。すべての農産物を対象に、収入減少を補てんします。過去の農業収入金額を基準とし、それぞれの経営内容を反映した補償内容を設定できます。

未加入の方は、まずはお見積もりから。お気軽にお問合せ下さい。



幅広い補償が加入の決め手

小松市特産のトマトを主体に、キュウリなどのハウス野菜と水稲を栽培しています。トマトはもみ殻水耕栽培で年2回栽培し、共選出荷をしています。

わかりやすい基準

収入保険は令和3年に加入しました。確定申告を基にした基準設定はわかりやすく、収量減少や価格低下など補償の対象が幅広いことが加入の決め手です。トマトが不作の年や、米価が下落した年に保険金をもらい助かりました。

近年は猛暑の影響で、着果不

様々なリスクに備え

平成29年の豪雪の時には13棟のハウスが全壊しました。昨年は県内で地震と豪雨災害が発生しました。それ以外にも農業を続けていくには様々なリスクがあります。収入保険や園芸施設共済に加入し、安心して農作業をすることが大切だと思います。

小松市
新保 敦さん (63歳)
◆経営内容◆
水稲 2.5ha、トマト・
キュウリなどハウス野菜
30a

加入者の声

地震で壊滅的な損害

ハウス4棟と倉庫1棟でシイタケ栽培を行っています。シイタケは温度と湿度の影響を受けやすく、市場価値を保つため注意を払って品質と収穫数を守ってきました。収入保険には令和3年に株式会社を設立したタイミングで加入しました。

従業員の給料などの資金繰りに苦慮しましたが、収入保険の「つなぎ資金」の支払いを受け、助かりました。初年度の積立部分を負担に感じたこともありましたが、今は十分な補償で収入保険に加入し、備えることが必要不可欠だと感じています。

これからも挑戦続ける

新たな菌床で栽培を再スタートし、現在は地震前と同じ規模で生産ができています。今後は新たな品種にも挑戦し、会社の規模を大きくして、雇用を増やしていきたいです。

「つなぎ資金」で再スタート



能登町
株式会社 ポポファーム
代表取締役 高嶋 真佐夫さん(42歳)
◆経営内容◆
菌床しいたけ 3万5000床

気象災害特例

被災年の農業収入を補正

ポイント 気象災害特例とは

甚大な気象災害によって大きく農業収入が減少した場合に、その年の農業収入を補正できる特例です。

これにより、一時的な農業収入の減少が、基準収入金額を著しく低下させることを防ぎ、十分な補償を受けることができます。

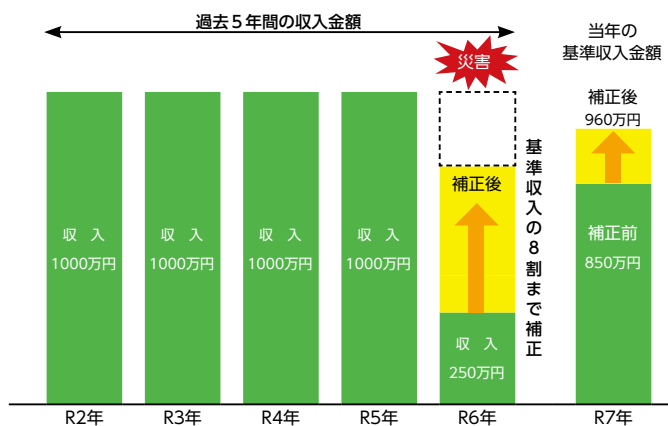
具体的には、被災年の実績農業収入金額を基準収入金額の8割まで補正します。被災年が収入保険

に加入していない年の場合は、その前年までの平均収入の8割まで補正します。その上で保険期間の基準収入金額を算定するので、補償水準を保つことができます。

ポイント 基準収入金額とは

収入保険の補償の基準となる金額です。保険期間の前年まで(最大5年)の過去の農業収入金額の平均額と保険期間中に見込まれる農業収入金額のいずれか低い額で設定することを原則としています。

気象災害特例の基準収入金額算定のイメージ



経営内容に沿った特例

基準収入金額の算定の特例として、気象災害特例のほか、規模拡大特例と収入上昇傾向特例があります。

規模拡大特例

経営面積を拡大することにより、農業収入の上昇が見込まれる場合に適用できる特例です。

収入上昇傾向特例

過去の単位面積当たりの実績農業収入金額に上昇傾向がある場合に適用できる特例です。

加入者のみなさまへ

確定申告後 決算資料の提出は 税務申告期限の一カ月後までに お願いします

令和6年契約の保険金の算定と、令和7年契約の基準収入決定(保険料再算定)のために青色申告決算書等の提出をお願いします。

提出期限は税務申告期限の一カ月後です。

【個人】

- ・所得税の確定申告書第一表
- ・所得税青色申告決算書(農業所得用)
- ・㊤収入金額の内訳(棚卸表、事業消費帳簿等)

【法人】

- ・法人税確定申告書別表一および別表四
- ・損益計算書(棚卸表、事業消費帳簿等)

無利子の「つなぎ資金」

つなぎ資金は、保険期間中に自然災害などの補償対象事故が発生し、確実に保険金等の受取りが見込まれる場合に当面の運転資金を保険金等の前払いとして借りることができる資金です。

収入保険の保険金等の支払いは、保険期間の終了後になります。保険金等を受取るまでのつなぎとしてご利用ください。

市町からの補助

各市町から、令和6年4月から令和7年3月までの収入保険加入者へ保険料等の一部が助成されます。実施市町は以下の通りです。

加賀市・小松市・能美市・金沢市・津幡町・かほく市・宝達志水町・羽咋市・穴水町・輪島市

※市町ごとに、助成基準が異なります。

あなたにピッタリの補償を選びましょう

園芸施設共済の加入プラン

パイプハウス(新築・設置面積200㎡・周年被覆)
評価額100万円の場合

標準プラン

評価額の80%を補償

【補償額80万円】

掛金等の合計

12,500円/年

安心の
備え!



本体・被覆材補償	○
撤去にかかる費用	○
小損害不てん補1万円特約	○
付保割合追加特約20%	×

最大補償プラン

評価額の100%を補償

【補償額100万円】

掛金等の合計

18,000円/年

手厚い
補償!



本体・被覆材補償	○
撤去にかかる費用	○
小損害不てん補1万円特約	○
付保割合追加特約20%	○

おすすめ!



園芸施設
共済

さまざまな特約で充実の補償
園芸施設共済では加入者のニーズに応えるべく、さまざまな特約があり、補償の内容を選択することができます。予測できない自然災害に備えるためにも、自分にあった補償を検討しましょう。

お見積もりをいたします。
お気軽にお問合せ下さい。



新築ではないハウスは
加入できるの?



例 パイプハウス 200㎡ 6年経過、周年被覆の場合 評価額82万円

新築以外も加入できます

ハウス本体や被覆材の経過年数により、評価額を算出します。

標準プランの場合

【補償額66万円】

掛金等の合計

9,700円/年

最大補償プランの場合

【補償額82万円】

掛金等の合計

12,700円/年



大豆共済

加入申し込みが始まります

大雨や長雨、大型台風などの自然災害や獣害など、安心して栽培ができるよう大豆共済に加入しましょう。

申込期間

5月1日から
5月20日まで

※播種した耕地のすべてが麦跡
または品種が「里のほえみ」
に限り、5月1日から6月1
日までとなります。

加入できるのは

大豆を10㎡以上栽培している
農業者(個人または法人)のほか、
一定の要件を備えた農業生産組織。
なお、大豆を栽培する全ての耕地
を加入することになっており、一
部の耕地のみの加入はできません。

対象となる事故

風水害、干害、冷害、雨害湿潤
害、その他気象上の原因による災

選ばれています

全相殺方式



農業者ごとの過去の出荷データを基に共
済金をお支払いします。
おおむね全量をJA等に出荷し、収量を把
握できる農業者が加入できます。
補償割合は、9割・8割・7割を選択できます。
掛金は農業者ごとの被害発生状況に応じて
設定されます。

半相殺方式

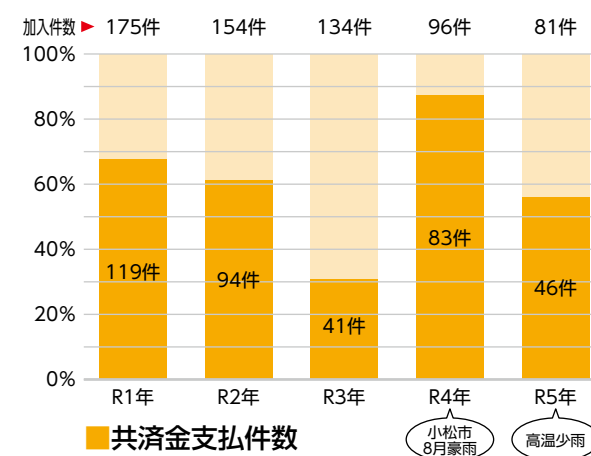
農業者ごとの被害耕地ごとの減収量の合
計を基に、共済金を算定します。

地域インデックス方式

統計単位地域ごとの統計単収により共済金
を算定します。

加入件数における共済金支払件数の割合

過去5年の加入者の平均6割に共済金を支払い



害(地震、噴火含む)、火災、病
虫害、鳥獣害による農産物の減少
です。

被害が発生したら連絡を

大豆共済加入者は、共済事故が
発生した場合、必ず管轄のグルー
プに連絡してください。事故連絡
がなく、被害確認ができない場合、
共済金をお支払いできませんので
ご注意ください。

全相殺方式がおすすめ!
低被害の方は、掛金がお
安くなります。



火災・落雷等に備えて

火災共済

■基本掛金は(木造住宅)
1,000万円の補償で

6,700円/年

建物と家具類等を合わせて
6,000万円まで加入できます

自然災害・地震等に備えて **オススメ**

総合共済

■基本掛金は(木造住宅)
1,000万円の補償で

24,400円/年

建物と家具類等を合わせて
4,000万円まで加入できます

※掛金は、建物の構造や用途、特約付帯の有無によって変動します。

対象となる事故	火災等の事故			自然災害		
	火災	落雷	外部からの物体の落下 飛来・衝突	風水害	雪害	地震・津波 噴火 加入共済金額の 50%を限度
共済種類						
充実補償 総合共済	○	○	○	○	○	○
安い掛金 火災共済	○	○	○	×	×	×

◎事故が発生したら、早急にNOSAIへ連絡してください。

家具類の加入も
お忘れなく

住宅内の動産は家具類として別途申し込みが必要です。家具類は居住している家族の人数を基準に算定します。



あなたの大切な財産を守る建物共済

火災・落雷・風水害・地震。災害は突然発生します。大切な住まいの補償をじっくり考えてみませんか。万一の災害に備えて建物共済に加入し、日々の不安を軽減しましょう。

自然災害も支払対象となる総合共済をおすすめいたします。更改時には火災共済からの変更も可能です。



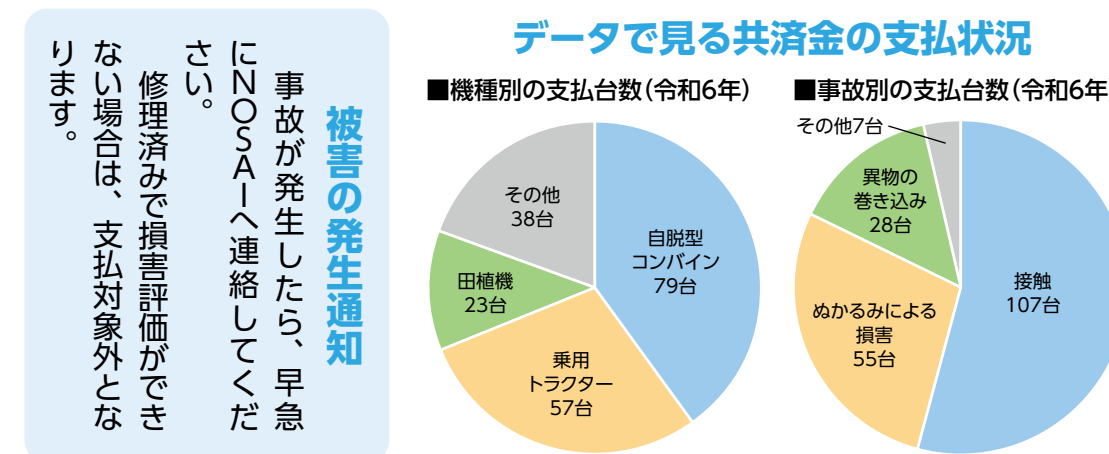
加入は1年間 1台につき

農機具共済は、共済責任期間が原則1年の短期共済です。農家が所有または管理する農機具について、1台ごとに加入します。

対象となる共済事故が発生し、損害額が新調達価額の5%に相当する金額、または1万円のいずれかを上回る場合、支払対象となります。

特約付帯でさらに安心

- 臨時費用担保特約
損害共済金を10%割り増しして支払います。また、共済事故により入院加療した場合や死亡または後遺障害を被った場合に、傷害費用共済金を支払います。
- 地震等担保特約
支払対象となる共済事故に地震・噴火・津波による損害が追加できます。
- 実損てん補特約(付保割合条件付)
中古で購入した農機具は条件付きで加入できます。購入した金額を上限に共済金額を選択し、修理費を支払います。



火災 落雷	衝突・接触 墜落・転覆	物体の落下・飛来 破裂・爆発	異物の巻き込み 稼働中の事故
盗難 第三者によるき損	鳥獣害	風水害・雪害 地滑り・土砂崩れ	ぬかるみによる 損害

対象となる共済事故

基本掛金は(新品購入の場合)
100万円当たり

- 農機具……………4,300円/年
- 農業用ドローン…31,458円/年

中古の場合や特約の付帯により変動します。



共済加入で安心 春作業のスタート

春の農作業の繁忙期を迎えます。慣れた農機具を扱っていても、操作ミスや不注意による事故は発生しています。万一の事態に備えて、農機具共済に加入しましょう。

新調達価格いっぱい
入がオススメ！
1台あたり2000万円
まで加入できます。





「畑にいる事が一番楽しい」と話す谷口さん（本人提供）



会社務めとの兼業のため農作業は主に週末となる



季節の野菜をセット
で販売（本人提供）



農作業体験では家族連れでにぎわう（本人提供）

多品目の野菜栽培 購入者の声が励みに

小松市
Kacchan Farm
谷口 勝亮さん（28歳）

Kacchan Farmとして、兼業で営農に取り組む小松市額見町の谷口勝亮さんは、令和4年から、通年で40種類の野菜を栽培している。家族に安全な農産物を食べさせたいとの思いから、自家用野菜の栽培を始め、化学肥料不使用で栽培に取り組み、営農をスタートさせた。「お客さんの顔が見える農業がしたい」と、SNSや対面を中心に販売し、農作業体験も受け入れている。

生産者の顔が見える野菜

栽培は多品目で、レタスやホウレンソウのほか、夏はナスやキュウリ、秋冬はダイコンやハクサイなど季節の野菜が中心。露地とハウス31坪に作付ける。管理は、主に早朝や夕方、休日となる。「安心して生で食べてほしい」というメッセージが口コミで広がり、購入客は増えている。数種類の「使い切れる量」の野菜セットは、子育て世代から好評で、手ごたえを感じている。

子供たちが土に触れる機会を増やしたいと、農業体験イベントの企画開催にも積極的。サツマイモやジャガイモの植え付けや収穫体験を実施している。参加した子供たちが谷口さんの顔を覚え、「あの人が作った野菜なら食べる」と野菜を食べるようになったという。購入者の声は谷口さんの大きな励みだ。

難しいから飽きない

防除や除草には苦戦し、昨年、畝たてマルチの機械を導入し、作業効率の改善を図った。動物の被害も深刻で、収穫直前の被害には悔しい思いをしている。今後は、面積を増やすとともに直売所を持ち、専業農家として生計をたてる事を目標としている。「経験不足で、まだまだ失敗も多いが、うまくいかないからこそ飽きない。これからも試行錯誤しながら日々精進していきたい」と意気込む。



「水はけのよい水田が緑肥作物に向いている」と話す森さん



「家族の支えがあってこそ農業ができる」



順調に成長するペルシアンクローバー

加賀市
森 宏一郎さん（72歳）

「農業はやり方や時間の使い方の自由度が高く、やりがいがある」と話すのは、加賀市打越町の森宏一郎さん。2年3作で、水稲、緑肥作物、大豆を栽培し、大豆は無化学肥料栽培に挑戦している。緑肥とは、イネ科やマメ科の植物を育てた後に、その植物をすき込み、肥料として利用する方法。化学肥料を減らし地力向上を図れるため、環境に優しい取り組みの一つ。

無化学肥料で大豆栽培

水稲約12畝、大豆約2畝を栽培してきた森さんが初めて緑肥作物の栽培に取り組んだのは、

令和4年。10月上旬に、稲刈り後の圃場に「ペルシアンクローバー」を播種した。翌年の5月下旬に草丈40センチを超えて生育したものをトラクタモアで刈り倒し、2回耕起して、6月上旬に大豆を播種。大豆栽培中は施肥不要で、労力と経費が軽減できる。取り組みを始めてから、大豆の収量は、加賀市の平均収量の3〜4割増しとなった。

次世代に引き継ぎたい

小さい時から父親が農作業する姿を見て育った森さんは、53歳で早期退職し専業農家となり、規模を拡大してきた。「今後は同居している娘夫婦に経営を譲り、後方からサポートしたい」とビジョンを描いている。



3月から
5月までのうごき

- 3月**
- ・石川県農業保険普及推進協議会
 - ・石川県収入保険推進協議会臨時総会
 - ・損害評価会（畑作物共済部会）（家畜共済部会）（園芸施設共済部会）（農機具共済部会）
 - ・教育研修基金運用管理委員会
 - ・余裕金運用管理委員会
 - ・理事会

- 5月**
- ・余裕金運用管理委員会
 - ・理事会
 - ・監事会
 - ・決算監査
 - ・通常総代会

建物共済

4月1日より **集金業務を廃止**
掛金納入口座の登録をお願いします

農林水産省による監督指針の一部改正に伴い、集金業務の見直しが必要となりました。

つきましては、令和7年4月1日より、建物共済掛金等を組合事務所外で預かりする集金業務を廃止することとなりました。これにより、継続加入時の共済掛金等の納入は口座振替のみの対応となります。

掛金振替口座の登録が済みてない加入者の皆さまには、通知を送付し、掛金自動振替納入へのお手続きをお願いし

ているところです。

NOSAIでは、組合員の皆様から信頼される組合を目指し、法令等遵守態勢の強化による経営の健全化に取り組んでいます。ご理解とご協力をお願い申し上げます。



ニーズ調査実施中

共済対象品目のうち、現在石川県で実施されていない品目について、加入希望がありましたら、組合までご連絡ください。

組合までご連絡を

事故発生時

職員が事故の現地を確認します。連絡が遅れると事故の原因が特定できなくなり、共済金をお支払いできないことがあります。

農業共済新聞

試し読みキャンペーン実施中



お便りコーナー

9月の豪雨で刈り取りできなかった田んぼが何枚ありました。被害の大きかった珠洲市や輪島市の大変なご苦労を思いながら、今年の米作りも頑張ります。

（穴水町 Mさん）

「虹」新年号の組合長あいさつの「より身近に、より丁寧に、すべての農家に安心を」の言葉通り、能登の人達に安心を、そしていっどこで起きるかわからない災害に、間違いなく届く制度であるようお願いいたします。

（加賀市 Mさん）

皆さんの声を募集します

NOSAIや広報紙へのご意見、身近な話題や農業について思うことをお聞かせください。お寄せいただいた声はお便りコーナーで紹介させていただきます。

果樹共済 共済金を支払いました

	支払戸数	支払共済金	支払日
なし	4戸	2,248,940円	令和6年 12月25日
くり	8戸	1,351,610円	

なし被害概況

【虫害】

例年に比べ飛来数が多く、5月中旬からカメムシ類による被害が確認されました。損害防止対策を講じたものの、7月中旬からの再飛来により吸汁被害が発生し、減収しました。



カメムシによる吸汁被害

くり被害概況

【病害】

令和6年6月から7月にかけての高温多湿のため、炭疽病が発生し減収しました。



炭疽病の被害果

【風水害】

9月の奥能登豪雨により土砂崩れが発生し、園地までの道路が通行止めとなり、収穫ができず減収となりました。



豪雨による土砂崩れで園地までの道が通行不能となった

損害防止機器購入助成金

農作物共済、畑作物共済、果樹共済事業の健全な運営を図るために、ドローンや動力噴霧機などの対象機器を購入した組合員の方に、経費の一部を助成金として支払いました。

支払戸数	34戸
支払総額	2,273,380円
支払日	令和7年2月25日

令和8年度 職員募集

一般職員

〈勤務内容〉

農業保険法に基づく一般業務のほか、加入推進などの外勤業務

〈応募資格〉

- ①大学を卒業又は採用までに卒業される方（平成8年4月2日以降に生まれた方）
- ②普通自動車運転免許取得又は採用までに取得される方

〈応募期間〉

令和7年8月29日（金）午後5時まで

獣医師

〈勤務内容〉

農業保険法に基づく一般業務及び家畜診療に係る業務

〈応募資格〉

- ①大学を卒業又は採用までに卒業される方で、獣医師免許取得又は採用までに獣医師免許を取得される方（昭和57年4月2日以降に生まれた方）
- ②普通自動車運転免許取得又は採用までに取得される方

〈応募期間〉 随時

詳しい募集要項はコチラ



組合ホームページ

組合ホームページで、各事業の内容や情報開示、採用情報のほか、パンフレットや公告もご覧いただけます。電話やメールのお問合せにも対応しています。

NOSAI石川 検索

石川県農業共済組合

■ 本 所 ■

〒920-0007

金沢市田中町か 26 番地 1

TEL 076-239-3111 (代)

FAX 076-203-0031

E メール

kouhou@nosai-ishikawa.or.jp

NOSAI石川
ホームページ



NOSAI石川
Facebook



各グループのお問い合わせ先は
こちら

【本所別館】

〒920-0007

金沢市田中町か 12 番地 1

南加賀グループ

TEL 076-239-2355

(加賀市・小松市・能美市・
川北町)

石川中央グループ

(白山・野々市地区)

TEL 076-239-2555

(白山市・野々市市)

(金沢・河北地区)

TEL 076-239-2555

(金沢市・かほく市・津幡町・
内灘町)

能登グループ

(羽咋郡市・中能登町地区)

TEL 076-239-2455

(羽咋市・志賀町・宝達志水町・
中能登町)

【奥能登支所】

〒928-0313

鳳珠郡能登町字天坂に 1 番地 1

(七尾市・奥能登地区)

TEL 0768-76-2251

(七尾市・輪島市・珠洲市・
穴水町・能登町)

NOSAI石川広報紙「虹」

春号 vol.41

2025年4月発行

自分なりの工夫で



白山市

こばり
小針

たくや
拓也さん

(38歳)

ナシを栽培し、10年目になります。普段はひとりで作業をしているので、大変なこともありますが、農業は自分で採配して仕事ができるところが良いです。

栽培面では、枝の更新を積極的に行っています。先駆者の技術を取り入れながら、自分なりに工夫をしています。

昨年は自宅で直売を始めました。またナシを使った加工品の試作もしています。栽培するだけでなく、新しいビジネスモデルを模索中です。

きらきらひかる

—えがお輝く石川の星—



輪島市

にしむら
西村

まりあ
鞠亜さん

(29歳)

心に残るボランティア

穴水町の美容院に就職して11年目です。お客様が満足するスタイルに仕上げられるよう頑張っています。

能登半島地震のあと断水が続き、生活も仕事も苦労しましたが、ボランティアで被災者のヘアカットをし、感謝の言葉を言われたことが忘れられません。

料理が好きで、お弁当を作って職場に持っていくします。祖母が育てた野菜を使っておかずを作るのは楽しいです。

NOSAIクイズ

収入保険の経営内容に沿った3つの特例。「規模拡大特例」と「収入上昇傾向特例」と、「○○○○特例」。漢字でお答えください。

応募方法

クイズの答えと必要事項を明記してハガキ・FAXまたはEメールでご応募ください。正解者の中から抽選で、5名の方に図書カードを進呈いたします。当選者は氏名のみ次号に掲載させていただきます。

FAX 076-203-0031

Eメール kouhou@nosai-ishikawa.or.jp

おもて

うら

85 920-0007

金沢市田中町
か26番地1

NOSAI石川
クイズ係行

クイズの答え
郵便番号・住所
氏名・年齢・電話番号
NOSAIへのご意見
広報紙のご感想など

● 締め切り／4月末日(水) 必着 ●

40号クイズ
当選者(敬称略)

宮川 静栄 岩木 正一
西村 春枝 原 秋子
竹田 保子